



## 各高の開拓者たち ～活躍する各高卒業生～

第01号 平成30年 5月10日(木)



★★平成25年度卒業生 吉田真実さん(岐阜県立衛生専門学校卒)です。★★

私は平成25年度卒業生です。

卒業後は岐阜県立衛生専門学校に進学し、現在は岐阜県総合医療センターで看護師3年目をしています。高校の選択を迷っている中学生の方、現在高校生活をなんとなく送っている方、大学等今後の進路に迷っている方、様々な方に少しでも読んでもらえる記事となれば嬉しく思います(^)

### ●悩んだ末の人生の進路選択●

私は小学生の頃から盲導犬訓練士になることを夢に見ており、高校3年の夏には動物関係の学校のオープンキャンパスにも参加していました。しかし現実的な話ですが、動物関係の仕事の就職の難しさや将来の安定性について考え直した時、迷いが生じました。とても悩みましたが悩んだ結果、勧められた看護大学の推薦枠を受けてみることにし、高校3年の夏の終わりから看護師への道を目指すこととなりました。10月に受けた推薦入試は、残念ながら合格できませんでした。でもコツコツと受験勉強に励み、2月の一般入試で合格することができました。

曖昧な理由で看護の道へ進みましたが、既に3年目となり少しずつ慣れてきました。覚えることや責任も大きく辛いこともありましたが、患者さんとの関わりも楽しみながら毎日頑張って働くことができます。



仲の良い同期ができました！(右端)

看護学生時代は課題や実習が多く、社会人となっても勉強することは多いです。仕事に慣れるまでとても大変で辛いことも多かったですが、仕事内容は充実しており、人生の中で今後も役立つ知識を身につけていくことができる職業だと思います。また、病院でなくともク

リニックや施設等就職できる場所がたくさんある職業だと思います。

今思うのは、高校3年の時に看護の道を選択して良かったということです。将来の進路を迷っている方は、是非看護の道も候補として考えてみて下さい(\*^\*)v



**看護学校はみんな仲良しです。**

### ●在校生に伝えたいこと●

高校時代、楽しんでいますか？今思えば中学・高校時代は私にとって1番楽しい時期で、人生の中で一度しかありません。「高校時代は楽しかった、戻りたい」と、いつも思っています。

将来のことや大学選択等とても迷うこともあると思いますが、どの進路にでも進むことができるよう勉学に励んでおくことが大切だと思います。上記したように、私が急な進路変更をし看護学校の推薦枠を受けられたのも、きちんと勉学にも取り組んでいたからかと思います。まだ将来の夢が決まっておらず焦っている方も多いと思いますが、私も進路が決まるのは高3の夏の終わり遅かったです。どの進路も選択することができるよう、頑張っていきましょう！

また、部活のメンバーは卒業しても定期的に集まったりしていますし、高校時代の友人は一生ものになると思います。勉学に励むことももちろん大切ですが、高校時代は部活動も含め全てのことを楽しんで欲しいと思います。

### ●高校選択を迷っている方に伝えたいこと●

皆さんは高校を選択する際、何を重点においていますか？「将来良い大学・就職先に入れ

るよう、より上のレベルの高校に行きたい」「あの部活がある所に行きたい」という気持ちはあるかと思います。私も、バドミントン部のある高校に行きたかったのですが、各務原高校でテニスしてました(\*^-^\*)。新しい仲間も増えて、テニス部に入って良かったと思っています(\*^-^\*)

1つ皆さんに伝えたいことは、どこの高校に入学しても、高校時代の自分の頑張り次第で成績も変わっていきます。自分の努力次第で良い大学・就職先を目指せたり、将来は変えられるのではないかと私は考えています。

「文武両道」を掲げている各務原高校は、本当に文武両道です。体育の授業も厳しめに活動し、部活も毎日。交通の便も良いとは言えないので、自転車で通う毎日。冬の持久走はキツイですが、田んぼ道を走るのも景色には飽きません！自転車通学も、田んぼ道を走るのはとてもきれいです！先生方も良い先生ばかりです。

様々な面で、各務原高校はとても良い高校だと思います。是非、各務原高校で楽しい思い出を作ってください！